

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

安全が信頼の根幹であることを社員全員が認識・実行し、地域に貢献できる企業として努力する。

売上高合計
3,770百万円

自動車運送事業
3,450百万円

自動車整備事業
285百万円

旅行業事業
35百万円

② 中長期の経営戦略

1. 安全管理強化

運輸安全マネジメント評価導入により、安全管理規定に基づき輸送の安全性をさらに強化。

3. 一般路線バス維持

沿線4市・地域協議会との連携で補助金継続を前提に、生活交通路線維持と輸送効率化。

2. 運転士確保

採用活動強化、運転免許取得支援策拡充により、恒常的な運転士不足と2024年問題に対応。

4. 高速乗合バス拡大

共同運行会社と協議し新商品開発、潜在利用客開拓、運賃体系再構築に取り組む。

③ 対処すべき課題

① 安全・コンプライアンス確立

- ・運行に対するコンプライアンス確立が事業継続の必須条件
- ・2017年度実施の貸切バス免許更新制対応で財務基盤強化

② 人員確保と教育

- ・バス・トラック・タクシーの運転士不足が恒常化
- ・社員教育充実で顧客確保と新規拡大を推進

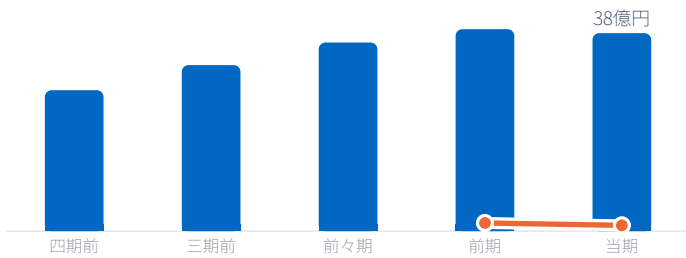
③ 事業環境の厳しさ対応

- ・規制緩和進行を見極めながらの経営努力が必須
- ・新型コロナ影響からの旅行形態変容への対応

面接で使えるポイント

- ・安全が信頼の根幹という経営理念のもと、運輸安全マネジメント評価導入で安全性強化に取り組む企業。
- ・2024年問題に直面する中、運転免許取得支援や採用活動強化で人員確保に注力。
- ・2026年度に売上高合計3,770百万円目標で、運送・整備・旅行の複合事業展開を推進。

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
38億円営業利益率
2.9%財務健康度
14点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 26.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

